



こどもの日ファミリーコンサート



モーツァルト

オペラ

までき

魔笛

上尾Ver.4 日本語公演



今年も
夜の女王
お出ましです

2024
5/5日
14:00開演
(13:30開場)



ザラストロ
友清 和親



夜の女王
安井 陽子



パパゲーノ
友清 崇



パミーナ
戸森 沙耶



タミーノ
友清 創



モノスタス
寺西 一真



第1の侍女&童子
脇田 つくみ



第2の侍女&童子
小作 ほの香



第3の侍女&童子
大久保 優香



僧侶&武士
中村 友暹



フルート姫
森田 はるか



ピアノ
齋藤 晴美



チェロ
谷屋 勇樹



コントラバス
岡田 純一



指揮 田口 ゆり



魔法の鈴の妖精 彩の国上尾少年少女合唱団

2023年8月上尾公演から©2023NPO法人オペラ未来クリエイト

上尾市文化センター大ホール

チケット／全席指定：一般前売り4,000円（当日4,500円）

中学生以下 500円

※3歳以下ひざ上無料。ただし座席が必要な場合は有料。



令和6年能登半島
地震被災者のための
義援金募金箱を
設置致します。

チケットお取扱い・お問合せ
2月3日前売り開始 上尾市文化センター TEL 048-774-2951

主催：あげお文化創造パートナーズ/NPO法人オペラ未来クリエイト 後援：上尾市/上尾市教育委員会/埼玉新聞社

幸せ探しの冒険ファンタジー物語

までき

オペラ《魔笛》あらすじ

自由気ままに暮らしていたパパゲーノは、森の中で偶然出会ったタミーノ王子と共に、ザラストロの神殿に連れ去られたという夜の女王の娘・パミーナ姫を救出する冒険の旅に出ることになりました。旅の途中、窮地に陥った2人が魔法の笛と鈴を鳴らすと、楽器は何とも心地良い不思議な音楽を奏でて…。

厳しい試練を乗り越えて、タミーノはパミーナと結ばれ、パパゲーノは自分にとっての本当の幸せを見つけることができるのでしょうか。

までき

《魔笛》3つの魅力

「最高傑作のオペラ」 by ベートーヴェン

① 天才音楽家モーツァルトの明るく美しいメロディー満載

モーツァルトは天才音楽家として18世紀に活躍しました。35歳の若さでこの世を去りましたが、数多くの名曲を残し、世界で最も愛されている作曲家です。モーツァルトの曲は明るく美しいものがほとんどで、《魔笛》にもふんだんに散りばめられています。

モーツァルトはたくさんのオペラを作曲しましたが、彼を尊敬する、あのベートーヴェンは、「魔笛こそ最高傑作のオペラだ」と絶賛したといひます。モーツァルト自身も一番好きなオペラで、死の間際「もう一度みたい」と語ったそうです。

② 憎めない大人気キャラクター「パパゲーノ」

《魔笛》が大人気の大きな理由の一つは、なんといってもパパゲーノというキャラクターの存在です。ごほうび欲しさに思わずウソをついてしまったり、沈黙の試練でも我慢できずにおしゃべりしてしまいます。しかし、親の顔を知らずに育った人生を背負いながらも陽気に生きる姿や、真っ先にパミーナを救出する勇かんさを見せるなど、憎めない愛されキャラで、事実上の主役と言えます。



③ 超絶技巧を駆使する難曲中の難曲「夜の女王のアリア」

《魔笛》で最も有名な曲は「夜の女王のアリア」です。この曲は「コロラトゥーラ」という速くて華麗な装飾がついたメロディーが多くついています。さらにそれが超高音で展開されるため、超絶技巧が求められる難曲中の難曲です。しかも復讐の怒りに燃える女王の激しい感情を表現しなくてはならず、この役を完ぺきに演じられるソプラノ歌手は世界でもわずかです。今回演じる安井陽子は夜の女王役の国内第一人者。彼女の歌を聴くだけでも足を運ぶ価値があります。



王子様タミーノの成長にも注目

物語は旅する王子タミーノが大蛇に襲われるシーンから始まります。第1幕では何となく頼りない感じですが、物語が進むにつれ、頼もしい王子様へと成長していきます。その成長の過程をモーツァルトは音楽で巧みに表現しています。

チケット料金
(全席指定)

一般前売り
4,000円
中学生以下
500円

※一般当日は4,500円
※3歳以下ひび上無料

◎チケットお申込、お問合せ

・上尾市文化センター

TEL 048-774-2951 平日・休日 (午前9時～午後6時)

◎アクセス 上尾市二ツ宮750

上尾駅東口から朝日バス：「東大宮駅行き」「がんセンター行き」
「伊奈町役場行き」いずれも「上尾市文化センター前」下車

